

平成 30 年度 介護報酬改定対応

## 通所リハビリテーション計画 立案・実践研修会

### 新たな通所リハ計画書は、どのように記載するのか？

【日 時】 平成 31 年 2 月 23 日 (土) 10:30~16:30 (10:00 受付開始)

【会 場】 新大阪丸ビル別館 4 階 4-1 号室

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-18-22 丸ビル別館

【定 員】 80 名 (看護・介護職の方を優先)

【受講料】 会員 6,000 円 非会員 12,000 円

#### 【申込方法】

- ① 上記入力フォームより必要事項をご入力ください。  
(または、協会 HP よりお申し込みください)
- ② 入力後、仮受付メールを返信します。  
メールが届かない場合には、お問い合わせください。  
※ 携帯メール(@docomo.ne.jp 等)へは、配信できない可能性がございます。
- ③ 仮受付メール配信後、1 週間以内に受講番号を返信します (受講確認メール)。  
受講費のお振込に関しては、受講確認メールをご確認ください。

[お申し込み入力フォーム](#)



【申込期日】: 平成 31 年 2 月 13 日 (水)

【昼食・宿泊】 お手数ですが各自にてお願いいたします。

【お問い合わせ先】 E-mail:[kenshu@day-care.jp](mailto:kenshu@day-care.jp)

## 【本研修会の内容】

時間	内容
10:00 - 10:25	受付
10:25 - 10:30	オリエンテーション・主催者挨拶
10:30 - 11:50	講義①： <b>アセスメントに必要な各専門職の視点</b>  [内容] ・ 在宅生活を支える通所リハビリテーションとして、必要なアセスメントとは？ ・ 通所リハビリテーションにおける、各専門職に求められるアセスメントの視点と役割。 ・ 各専門職における関わりの工夫と協働のポイント。
11:50 - 12:00	グループワーク準備
12:00 - 13:00	昼食休憩
13:00 - 14:50	講義＋グループワーク①： <b>通所リハ計画に必要なアセスメントの実践</b>  [内容] <u>事例を用いた新様式 2-1</u> の記載 事例を通じて、それぞれの専門職による視点の違いをディスカッションし、チームにおける自らの役割と他職種専門性の再確認します。
15:00 - 16:20	講義＋グループワーク②： <b>明日からできる！ 通所リハビリテーション計画の立案</b>  [内容] <u>事例を用いた新様式 2-2</u> の記載 アセスメントに基づいた、効果的・効率的な計画の作成方法を学びます。 また、多職種協働に向けた通所リハビリテーション計画書の記載の工夫を実践します。
16:20 - 16:30	閉会挨拶

## 【参加者の声】

日々の業務を見直す良いきっかけとなった。  
利用者さんの自宅での生活をしっかりと評価し、  
今後の関わりへ役立てたい。  
また、研修会へ参加したいと思います。

専門職として重要な視点を改めて確認できました。  
目標・計画の立案を他職種や他事業所と一緒に  
行うことは大切であり、今後意識して実践してい  
きたいです。